

2019年度一般財団法人茨城県社会保険協会事業報告

1. 会議関係

(1) 本部会議

ア 理事会の開催

2019年度第1回理事会（令和元年5月21日 書面決議）

1. 第1号議案 平成30年度事業報告
2. 第2号議案 平成30年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書）
3. 第3号議案 公益目的支出計画の完了予定年月日の変更
4. 第4号議案 公益目的支出計画実施報告書の提出
5. 第5号議案 定時評議員会招集通知

2019年度第2回理事会（令和元年6月12日（水）於水戸京成ホテル）

1. 第1号議案 2019年度4月～6月期の業務執行状況
2. 報告事項 平成30年度事業報告

2019年度第3回理事会（令和2年2月14日 書面決議）

1. 第1号議案 令和2年度事業計画
2. 第2号議案 令和2年度収支予算書
3. 第3号議案 定時評議員会招集通知

2019年度第4回理事会（令和2年3月26日 新型コロナウイルス感染拡大の予防対策により書面決議）

1. 第1号議案 2019年度7月～3月期の業務執行状況

イ 評議員会の開催

第16回定時評議員会（令和元年6月12日（水）於水戸京成ホテル）

1. 第1号議案 平成30年度計算書類
2. 第2号議案 公益目的支出計画の完了予定年月日の変更
3. 第3号議案 評議員の選任
4. 報告事項 平成30年度事業報告

第17回定時評議員会（令和2年3月26日 新型コロナウイルス感染拡大の予防対策により書面決議）

1. 第1号議案 令和2年度事業計画
2. 第2号議案 令和2年度収支予算書

ウ 監事会を令和元年5月15日開催し、30年度事業執行状況及び収支計算（決算）監査を実施した。

エ 広報誌「社会保険いばらき」の企画及び編集会議の開催

広報誌「社会保険いばらき」の編集会議を水戸北年金事務所会議室において毎月開催し、広報誌の企画・立案を検討した。
編集委員は、社会保険協会事務長、日本年金機構水戸北年金事務所職員、日本年金機構水戸南年金事務所職員、全国健康保険協会茨城支部職員の計4名で編集会議を開催した。

オ 全国社会保険協会連合会主催の関東地区社会保険協会会議が令和元年7月2日から3日の2日間、新潟県新潟市で開催された。また、令和元年8月22日から23日の2日間、茨城県水戸市において関東地区事務打合せ会議が開催された。

(2) 支部会議

令和元年5～6月に社会保険協会各支部（水戸北・水戸南・土浦・下館・日立）において幹事会を開催した。

なお、令和2年3月期は新型コロナウイルス感染拡大の予防対応が求められていたため、全支部書面決議による対応とし、3月26日承認を受けた。

2. 社会保険制度の普及宣伝関係

- (1) 社会保険制度の普及発展及び事業の円滑な運営に資するため、事業主及び被保険者等に法改正など社会保険制度の普及や協会事業の周知を図るため、日本年金機構、全国健康保険協会茨城支部からのお知らせ等を掲載した機関紙「社会保険いばらき」を毎月作成し、当協会の会員事業所へ年6回（4月・5月・8月・11月・1月・3月）年間71,237部送付した。

関係団体への配布として、日本年金機構年金事務所へ毎月1,000部（年間12,000部）、全国健康保険協会茨城支部へ毎月100部（年間1,200部）、茨城県社会保険労務士会へ毎月500部（年間6,000部）をそれぞれ配布した。

また、誰でも閲覧できる茨城県社会保険協会ホームページにおいても、社会保険制度の普及と協会事業全般を含め、毎月更新を行うとともに常時情報公開を行い、社会保険制度の周知を図った。

- (2) 社会保険制度の普及と周知を図るため、日本年金機構年金事務所、全国健康保険協会茨城支部が開催する事務研修会等において冊子、リーフレット、パンフレット等を配布し、社会保険制度の円滑な運営に寄与した。
- (3) 退職を間近に控えた被保険者及びその配偶者、社会保険事務担当者を対象に年金制度の周知や健康管理について「年金セミナー・健康管理講座」を令和元年11月及び令和2年2月において6回開催し、154名の参加者があった。

令和元年11月開催

日立会場（令和元年11月 6日（水）久慈サンピア日立）	参加者数 23名
水戸会場（令和元年11月 8日（金）ホテルレイクビュー水戸）	参加者数 33名
つくば会場（令和元年11月15日（金）筑波銀行つくば本部ビル）	参加者数 35名

令和2年2月開催

水戸会場（令和2年 2月 4日（火）ホテルレイクビュー水戸）	参加者数 31名
土浦会場（令和2年 2月 7日（金）ワークヒル土浦）	参加者数 18名
筑西会場（令和2年 2月14日（金）県西生涯学習センター）	参加者数 14名

3. 健康づくり事業関係

- (1) 健康運動指導士、管理栄養士等健康づくりの専門家を、会員事業所からの要請に基づき派遣し、職場の健康づくり事業などを推進した。

健康づくり講習会の開催 3事業所 延べ人員 173名参加

- (2) 健康づくりウォーキングを横浜散策として開催し、健康増進を図った。

開催日 令和元年10月19日（土） 参加人員 265名

- (3) 茨城県内のトレーニング施設を有する健康増進施設と施設利用契約を締結し、会員事業所の被保険者及び扶養家族等の健康増

進に努め、施設利用の補助を行った。(利用期間：令和元年10月1日より令和2年3月31日まで)

①とっぷさんて大洋（銚田市）	申込枚数 2,222枚・利用枚数 290枚
②ほっとパーク銚田（銚田市）	申込枚数 2,463枚・利用枚数 480枚
③つくばウェルネスパーク（つくば市）	申込枚数 2,977枚・利用枚数 470枚
④笠松運動公園管理事務所（ひたちなか市）	申込枚数 4,246枚・利用枚数 290枚
⑤筑西遊湯館（筑西市）	申込枚数 2,218枚・利用枚数 313枚
⑥ほっとランドきぬ（下妻市）	申込枚数 1,755枚・利用枚数 128枚

(4) 冬季の体育奨励として、スケートリンクを有する笠松運動公園管理事務所と契約し、冬季の健康増進を奨励した。

笠松運動公園アイススケートリンク（ひたちなか市） 申込枚数 3,946枚・利用枚数 495枚

4. 保健施設事業関係

(1) 被保険者及びその扶養家族の保養を目的として、県内外の保養施設と契約し利用者に対する宿泊料の補助を行い、健康の保持増進を図った。

県内施設

久慈サンピア日立（日立市）	利用者	49名
袋田温泉思い出浪漫館（大子町）	利用者	15名
大洗ホテル（大洗町）	利用者	94名

県外施設

磐梯 西村屋（福島県中ノ沢温泉）	利用者	0名
ヘルシーパル赤城（群馬県赤城町）	利用者	0名
鳴子やすらぎ荘（宮城県鳴子温泉）	利用者	0名
サンポートみさき（神奈川県三浦市）	利用者	0名
箱根嶺南荘（神奈川県箱根町）	利用者	6名
やいづマリンパレス（静岡県焼津市）	利用者	0名

(2) その他の保健施設事業として、次の事業を行い被保険者及び家族の心と体の健康保持を目的として、施設利用補助を行った。

①潮干狩利用補助券の発行（千葉県木更津市江川海岸）	申込枚数	4,357枚・利用枚数	893枚
②いこいの村溜沼プール利用補助（銚田市）	申込枚数	6,385枚・利用枚数	916枚
③久慈サンピア日立プール利用補助（日立市）	申込枚数	3,464枚・利用枚数	212枚
④フォレスパ大子プール利用補助（大子町）	申込枚数	5,051枚・利用枚数	621枚
⑤水郷プール利用補助券（土浦市）	申込枚数	9,348枚・利用枚数	2,647枚
⑥果物狩り利用補助（千代田果樹観光協会・レジャー農園会）	申込枚数	12,150枚・利用枚数	2,425枚
⑦東京ディズニーランド・ディズニーシー入園補助（千葉県浦安市）	発行枚数	5,075枚・利用枚数	1,179枚

(3) 令和元年10月11日（金）古河市「スペースU古河」において、下館支部会員を対象とした「第36回室内楽の夕べ」を開催し、98名の来場者があった。

5. 社会保険関係団体への協力助成

社会保険制度の普及発展に寄与している関係団体に対し、次のとおり協力を行った。

- (1) 茨城県社会保険委員会連合会及び各社会保険委員会の事業に対し助成を行い、社会保険（年金）委員会事業の推進を図った。
- (2) 茨城県年金受給者協会連合会の事業に対し助成を行い、受給者協会連合会事業の推進を図った。

6. その他

- (1) 本協会各支部、全国社会保険協会連合会及び各都道府県協会と連携を密にし、事業運営の円滑化を図った。
- (2) 社会保険新規適用事業所への加入勧奨（2019年度 3,008事業所）を実施し、会員の確保に努めた。
社会保険協会新規加入事業所数93事業所 加入率3.1%
- (3) 契約保養施設等の利用促進を図るため、「社会保険いばらき」において広報活動を行った。